



広  
報

みさき



# 第14回 町民文化祭



活力と潤いのある文化の香りに集う



物産フェア

### 町の規模

世帯数	1,823世帯
人口	4,879人
男	2,244人
女	2,635人

(平成5年10月30日現在)

平成5年10月25日 (No.176)

発行 愛媛県西宇和郡三崎町

三崎町役場 ☎54-1111

編集 総務課

印刷

豊豫社



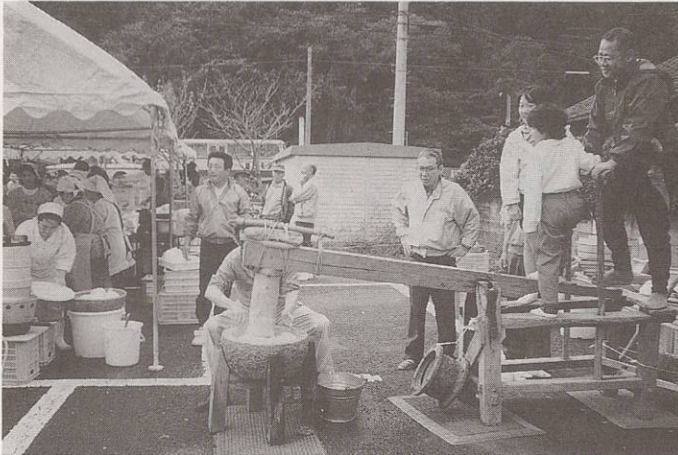
年末・年始の犯罪と事故防止

# 広げよう明日へ 私たちの ふるさと文化

十一月六日(土)、七日(日)の二日間にわたって、第十四回三崎町文化祭が「文化の創造と発展・活力と潤いのある文化の香り高い豊かな町づくりを目指して」をテーマに催され、当日はあいにくの雨となりましたが、昼前から雨も上がり大勢の人々で賑わいをみせ、関係者も一安心。

展示コーナーでは、盆栽や菊が彩りを添え、老人クラブ会員による出展物は、「技と温もり」を感じる作品が目目をひいていました。

又、物産フェアやバザー会場周辺では、児童によるモチつき(生活改善グループ・農林水産物加工利用推進協議会の協力)が行なわれ、突きたての“モチ”や一本釣りの“ハマチ”を買い求める人々が長蛇の列をつくっていました。



もちつきに挑戦する“ちびっ子”



手作り出展コーナーにて

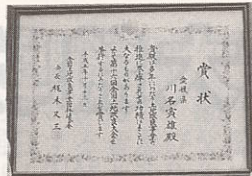


今年も大人気!!一本釣ハマチ



格安の特産品に長蛇の列

# 川名寅雄氏 (前三崎町土地改良区理事長) 全国表彰



平成五年十月十三日滋賀県大津市で開催されました第十六回全国土地改良大会において、前三崎町土地改良区理事長、川名寅雄氏(名取)が栄えある、全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞されました。

この賞は、土地改良事業の振興発展に貢献し、その功績が顕著であるものに贈られ、氏の長年にわたる三崎町土地改良区での顕著な功績が認められ、今回の受賞となりました。

### 実績

- 一、昭和四十四年当土地改良区の合併に際し、多大の功績。
- 二、議会人としての農政に関与し、農業の在り方について模索し、農業振興に尽力した功績。
- 三、農業基盤整備の必要性を説き、土地改良事業の導入に全力を尽くした。又、事業の実施にあたり農家負担を考え健全な農家経営を考慮し、土地改良事業に寄与。

### 川名寅雄氏の略歴

- 生年月日 大正11年3月8日
- 最終学校名 神松名村立二名津尋常高等小学校
- 職業 農業

### 公職歴

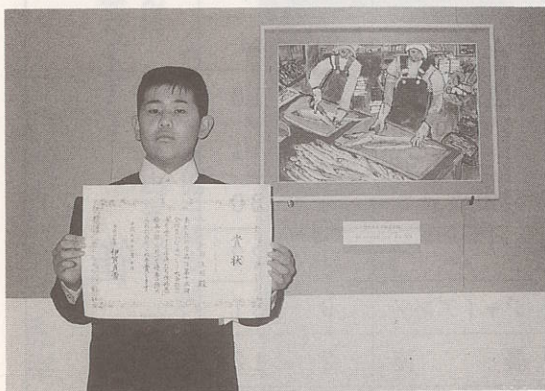
自昭和34年10月13日	至昭和38年10月12日	三崎町名取土地改良区理事
自昭和44年6月5日	至昭和48年6月6日	三崎町土地改良区副理事長
自昭和58年6月6日	至平成5年6月6日	三崎町土地改良区理事長
自昭和26年4月30日	至昭和30年3月30日	村議会議員
自昭和30年4月30日	至昭和34年4月29日	町議会議員
自昭和38年4月30日	至昭和46年4月29日	町議会副議長
自昭和42年5月12日	至昭和44年5月5日	町議会議長
自昭和44年5月6日	至昭和46年4月29日	町議会副議長
自昭和34年10月1日	至昭和38年9月30日	教育委員
自昭和24年9月5日	至昭和33年10月29日	町農業協同組合理事
自昭和46年9月5日	至昭和55年10月29日	町農業協同組合理事

- 愛媛県知事表彰
- 愛媛県土地改良事業団体連合会会長表彰
- 西宇和、八幡浜土地改良事業協議会会長表彰
- 全国町村議会議長会表彰
- 愛媛県町村議会議長会表彰

## たちうおの加工場で県知事賞に

十一月七日午後伊予市森魚港で

天皇陛下と皇后陛下をお迎えして、第13回全国豊かな海づくり大会が開かれました。この大会を記念しての「海を愛する子どもたち作品展」に応募し、絵画部門で愛媛県知事賞一点他数点が愛媛県教育委員会教育長賞、水産団体推進協議会長賞、愛媛県漁連会長賞に選ばれました。愛媛県知事賞を受賞した串小学校五年阿部直明君は、天皇陛下から「よく描けていますね」と声をかけられて「声をかけられ、



愛媛県知事賞を受賞した阿部直明君

「たちうおの加工工場」

串小学校五年 阿部直明

ちよっぴり緊張しました。」と話していました。

作文コンクール大会では、三崎中学校三年山本圭子さんが、愛媛県知事賞に選ばれました。「海の城へようこそ」と題して海で遊んだ幼い頃の思い出を夢のような文章で表現し、自然の美しい海を残すことが、地域の特色になることを主張し、海で遊ぶことによつて海が好きになり、このことが海を守る努力につながると述べています。

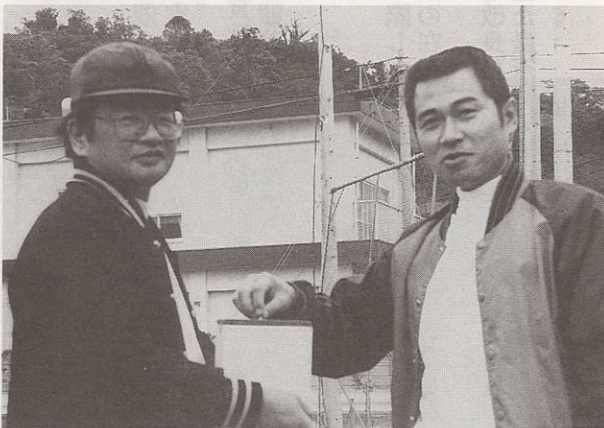
# 20時間余にわたって 体力・気力の続く限り… 雨中の大熱戦 14試合

十一月七日(日)町民文化祭にあわせて七回目のチャリティーソフトボール大会が三崎中学校グラウンドで開催されました。

七時から開会式が行われ七時三十分試合開始、昨夜来からの雨に加え冷たい風が吹きつける悪天候の中、八日の午前一時過ぎまで二十時間余にわたって十四試合が予定通り行われました。

当初は試合ができるかどうか大変心配しましたが、四十雀チームの心意気が天に通じたのか、最高のコンディションとはいかなかったものの何とか最後まで全試合行うことができました。

参加チームも前回より一チーム多い十四チームの参加で大会は盛り上がったが、最後まで体力・気力を充実させ試合にのぞむ四十雀チームの皆さんにはただただ感心するばかり。特に最終の「三十代」チームとの試合は実力伯仲の両チーム、どちらも



今大会の最高寄付チームの 杉山チーム  
(ちょっと多すぎた?かな……)



雨・風も何のその 好ゲームの連続でした

## 第7回チャリティー ソフトボール大会結果表

試合	チー ム	スコア	チー ム
1	役 場 A	0 - 20	四  十  雀
2	青 年 団	6 - 5	
3	杉 山	0 - 31	
4	小中教員	2 - 5	
5	西	2 - 7	
6	役 場 B	3 - 4	
7	実年(50代)	4 - 10	
8	名 取 A	2 - 11	
9	堀田クラブ	3 - 20	
10	ご ん べ	3 - 22	
11	ジャイアンツ	9 - 31	
12	農 協	2 - 12	
13	商 工 会	4 - 7	
14	3 0 代	11 - 9	



ブラジル愛媛県人会四十周年ブラジル愛媛県人会交流センター落成、記念式典に参加、在伯三崎町出身者と交流を図る。

# ブラジル愛媛県人会創立40周年記念 ふれあいのたび 〔10日間〕



出発日：1993年10月6日 水曜日  
 帰国日：1993年10月15日 金曜日  
 参加者 三崎町議会議員 清 家庄一  
 三崎町企画課長 浦田 武尚

平成五年十月十日、午前八時からブラジル愛媛県人会交流センターの落成式が盛大に挙行された。又ブラジル愛媛県人会では創立四十周年を迎える今年、愛媛県の支援を得て、二重の喜びを祝し、創立四十周年記念式典を挙行了した。



開拓先没者慰霊碑、愛媛県知事の献花

機ともなった。当町も清家庄一議員、浦田武尚企画課長の二名が参加、当町移住者との交流を図り、得がたい貴重な情報交換が活発に行なわれた。



山本恒夫氏二世と清家庄一議員  
 日伯文化スポーツ協会委員日伯射撃協会会長

二人の報告によれば、ブラジルに移住した方々は、現在二十六世帯一五四名にのぼり、八西地域では三崎町が最高で、ちなみに八幡浜市二十世帯、保内町四世帯、伊方町四世帯、瀬戸町八世帯、三崎町二十六世帯を含め合わせて六十二世帯である。終始案内役を買って出て下さった、山本恒夫氏（日伯文化協会スポーツ委員、日伯射撃協会会長）が自宅に在伯三崎町出身者を呼び集めて下さったので訪問



在伯愛媛県人会交流会場、山本氏一族、清家議員

すると、そこでは、山本恒夫氏のご家族のほか、中村秋良氏（亡）の妻、ケイさんご家族、長老格の中村万一氏、山本勝一氏と妻、貴世子さん、山本敬氏と妻、たまきさん、山本要治氏、山本都氏、山本イトエさん、の八世帯の方々が集まっておられた。

片時も忘れたことのない、日本の愛媛のこと、三崎町の話に、食い入るように耳を傾け、一言一言に「オー」という感嘆の声を上げ、三崎での幼い日の記憶をたどり、一喜一憂、日本の古い歌を中心に大合唱となり別れを惜しんで散会となった。交流会の中で記憶に残る言葉を記しておきたい。



山本万一氏 中村ケイ様 (ご長女)

「この方が、遠いブラジルからよろしく言っていた、と伝えておくれ、三崎の若い衆よ。中村秋良氏（亡）妻、ケイ（明治四十三年生）、「姉さん、妹は元気でくらししていますか、今一度あってみたい」。ことづかった手紙を抱いて、絶句し、感激をしていた。山本敬氏（大正十三年生）「名勝、旧跡は数々あるが、九歳のときブラジルに旅立つ前に、夕日に染まる瀬戸内海を伽藍山からみた景色ほど、美しいものはなかった。」

「日本人が国を想う以上に、我々は戦前、戦中、戦後を生きて、日本のことを手に汗を握るようになっているよ。」「日本がこれ程発展するとは、思ってもなかった、我々、在伯者は誇りに



山本恒夫氏夫妻、中村ケイ様と娘さん、山本勝一氏、浦田企画課長

思っているよ。」等々。他の三崎出身者の方々は遠方なものと、農作業（花卉栽培）の最盛期で忙しいなどのため、参加できず残念でした。

清家議員、浦田企画課長の感想は、最後迄見送りをいただきいつまでも手を振って二人の為名残を惜しんで下さった方々の姿が忘れられない。住む土地や家は異郷の地にあっても、同じ三崎町に生まれた同郷の想いは遠く離れていても通じる。世代

を越えても日本人の心は、相入れるものなんだな、と強く感じた旅であった、ということ。又、短い交流のまた限られた方々との懇談であったけれど貴重な体験をしました。この経験を、私達は決して無駄にしないよう努力したいと存じます。ということでした。  
尚、ビデオ、写真など記録を役場企画課に保管してあります閲覧に供します。

## 井野浦阿弥陀池初優勝 生きがいと交流を深めて

第一回南部地区老人クラブクローカー大会が、去る10月2日（土曜日）元大佐田小学校グラウンドで「親睦と健康管理」を目的として地区の老人が参加して開催されました。

参加者（10チーム30人）全員が君が代を斉唱して開会式が始まり、代表者の「楽しく愉快に」をスローガンにあいさつの後、ただちに競技。

夫婦で参加のチームは、最初は穏やかであったが、試合の経過とともに真剣勝負となり、夫婦の仲が心配される一幕もあったり、珍プレー好プレーの続出で第1回大会は井野浦阿弥陀池チームが制した。トロフィーを手に喜ぶ井野浦阿弥陀池チームは女性だけのチーム編成で感激も一入だった。

「第2回大会も是非参加をしよう」と約束して閉会した。



参加チーム

- 大佐田 天神
- 井野浦 大岩
- 佐田 さわやか
- 井野浦 桃太郎
- 大佐田 向
- 井野浦 阿弥陀池
- 佐田 八幡
- 井野浦 弥栄
- 大佐田 城山
- 井野浦 松竹梅

# お知らせ板

## 分署職員紹介



消防士長  
菊池 保行  
(32才)



消防士  
平尾 信孝  
(19才)

前所属 本署第一小隊  
住所 八幡浜市山越1  
趣味 野球 ゴルフ  
十月一日付で消防署第一分署への配属を命ぜられ一ヶ月が経過しました。  
当地の第一印象は細長い半島で、青い海、きれいな空気等、自然に恵まれたすばらしい環境に感銘しました。  
この地で勤務できることを誇りに思い、一日も早く地域の情勢を把握し、更に効果的な消防業務が遂行できるよう、第一分署の一員として最大限の努力を図る所存です。  
今後ともどうぞよろしくお願い致します。

住所 三崎町二名津  
趣味 釣り  
六ヶ月間、消防学校において消防職員として必要な教育訓練を受け、十月一日付で第一分署に配属になりました。  
現在は、一日も早く地域の皆様に信頼される消防人となるよう、先輩方の指導を受けながら訓練に励んでいます。これからは、地域の皆様が安心して暮らせる町づくりのため、微力ではありますが、精一杯努力する覚悟です。  
よろしくお願い致します。

## 平成5年度「愛媛エイズ予防週間」について

1981年にアメリカで初めて症例が報告されて以来、エイズ患者は増加の一途をたどり本年6月6日現在WHO（世界保健機関）に報告されている患者数は70万人を越えています。こうした中で、WHOは1988年に世界的レベルでのエイズ撲滅を目的として、12月1日を「世界エイズデー」と定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱しています。

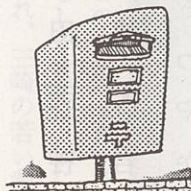
我が国では、本年8月末現在で患者226人、感染者1,075人が報告されており、最近。患者の急増とともに感染の全国的な広がりが見られています。

このような状況において愛媛県でも、WHO提唱の「世界エイズデー」に賛同し、その趣旨を踏まえ、12月1日から一週間を「愛媛エイズ予防週間」として、エイズの正しい知識の普及に関する総合的かつ集中的な啓発活動を推進し、エイズの蔓延防止を図ろうとするものであります。八幡浜中央保健所では関連行事として、エイズ夜間相談、検査を下記により実施いたします。

記  
エイズ夜間相談、検査について 12月1日から7日まで  
相談について 12月1日から7日まで  
17:00~20:00の間（土、日曜日を除く）  
実施場所 八幡浜中央保健所  
☎22-0600（八幡浜市松柏乙1101）

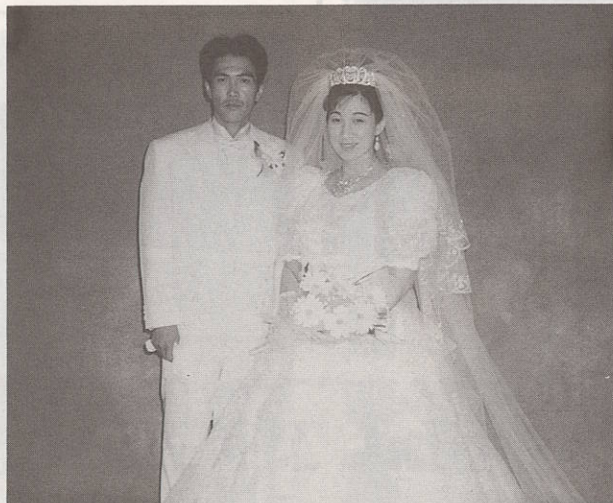
## 年賀葉書新春プレゼントについて。

平成5年12月15日から年賀葉書の受付（差し出し）開始になります。今年から年賀葉書・切手を販売する際50枚以上購入のお客様に応募券をお渡し致します。  
12月15日～12月24日の間に年賀状50枚以上を輪ゴムで束ね最上部に応募券を添付し郵便局窓口かお近くの郵便ポストに差し出された方の中から抽選で、1,000名様に素敵なプレゼントをお贈り致します。  
まだ年賀葉書をお買い求めのない方はお早く、お近くの切手販売所か郵便局でお買い求めください。  
なお、詳しくは郵便局か外務職員にお尋ねください。  
電話 54-0460



# 財団法人八西地域総合情報センター職員(嘱託)の募集について

1. 職種及び採用予定人員  
女性キャスター(取材及びアナウンサー)  
採用人員2名
2. 応募資格
  - (1) 日本の国籍を有する者
  - (2) 学歴は高校卒業以上の者又は平成6年3月卒業見込みの者  
年齢25才以下(平成6年3月31日現在)
  - (3) 八幡浜市、西宇和郡(保内町、伊方町、瀬戸町、三崎町、三瓶町)に平成5年11月12日前1年以上引続き居住する者及び父母又は同居者が八幡浜市、西宇和郡に平成5年11月12日前1年以上引続き居住する者
  - (4) 自動車運転免許(普通免許)所持者、採用時迄に取得する者も含む
3. 給与及び勤務時間  
八幡浜市の職員に準ずる  
勤務場所 西宇和郡伊方町川永田1534  
八西地域総合情報センター
4. 受付期間  
平成5年11月22日(月)から平成5年12月16日(木)までの執務時間中(郵送による場合は、同日までの消印のあるものに限る)
5. 試験予定
  - (1) 筆記試験(一般教養、作文)及び面接試験  
日時 平成5年12月22日(水)時間は後日本人に通知します。
  - (2) 合格発表 平成5年12月下旬
6. 応募の方法
  - (1) 履歴書(市販のもので良い、写真貼付のこと)
  - (2) 卒業(見込)証明書及び成績証明書  
上記書類を添えて下記へ提出してください。  
〒796-03 西宇和郡伊方町川永田1534  
(財)八西地域総合情報センター
7. 採用期日  
合格者は平成6年4月1日付けで  
当財団の職員に採用予定
8. その他  
応募手続きその他問い合わせは  
(財)八西地域総合情報センター  
(電話)0894-38-2211



一生に一度の晴舞台

〓ご結婚おめでとう〓

後継者結婚祝い金支給の

第二号紹介

今年度導入した結婚祝い金支給事業の第二号で、玉里英一さんと由美さん(旧姓中村)の結婚式が10月17日行なわれ、町長より祝い金が渡されました。

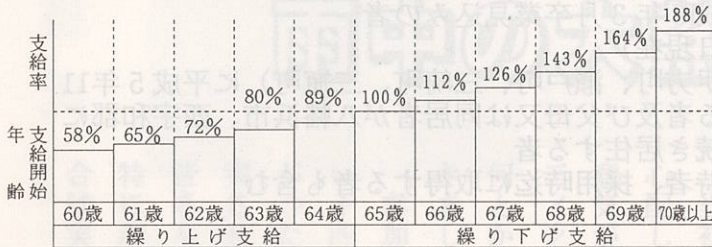
J A 西宇和農協三崎支店に勤務している玉里さんは、子供を沢山生んで、一緒に野球をするのが夢だそうです。

いつまでも、お幸せに!!

### 支給の繰り上げと繰り下げ

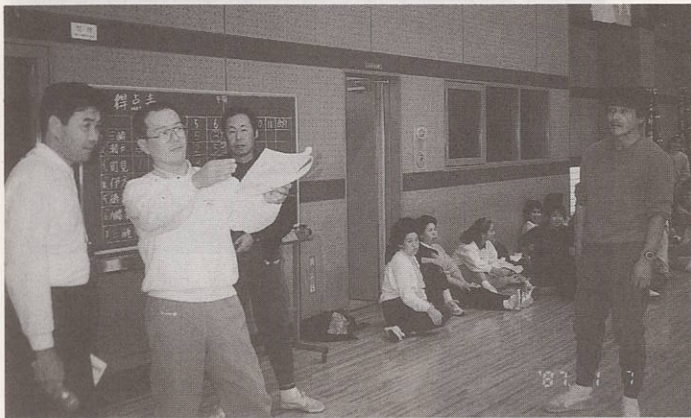
老齢基礎年金の支給開始年齢は、希望により60歳から64歳に繰り上げることができます。ただし、年金額は一生減額されます。また、66歳以降に繰り下げすることもできます。この場合は年金額が増額されます。

▶老齢基礎年金の繰り上げ支給による減額率と繰り下げによる増額率



## オカ 陸でも大ハッスル

第5回八西地区漁協婦人部の大運動会が11月14日(日)に三崎町総合体育館で、管内7漁協二百人が参加して、会員相互の親睦と体力の増進を図る目的で町、県、水産関係多数の来賓を迎え盛大に開催されました。



大会役員大ハッスル!!



### 老齢基礎年金の繰り上げ請求は慎重に

老齢基礎年金は、原則として六十五歳から支給されますが老齢基礎年金を受ける要件を満たしている場合、六十歳以上六十五歳未満の間で年金を受けようとする人の希望により六十五歳以前であっても、支給開始年齢を繰り上げて請求することができます。これを「老齢基礎年金の繰り上げ請求」と言います。

しかし、繰り上げ請求する場合は、次のことに注意しなければなりません。  
一 一度請求すると、後で請求を取り消したり、変更することができません。  
二 受け取る年金額は、請求した年齢に応じて図のような割合で少なくなり、六十五歳以降もこの割合で支給され終生かわるこ

とがありません。  
三 厚生年金の加入者となったとき(会社に再就職した時など)は年金の支給が停まります。四 請求した後で障害の状態になったときに、障害基礎年金がうけられませんが  
五 老齢厚生年金や老齢共済年金の支給が停まります。  
このようなことを頭に入れられ、繰り上げ請求をするときは、慎重におこなってください。



# 人の動き

平成五年十月一日から十月三十一日の間、住民課窓口において取り扱いました結婚・出生・死亡・転入転出等をお知らせします。

10月分

- ◎ 転入 8人 (男3人・女5人)
- ◎ 転出 4人 (男1人・女3人)
- ◎ 出生 2人 (男1人・女1人)
- ◎ 死亡 2人 (男1人・女1人)
- ◎ 結婚 1組

## 12月の休日急患診療予定表

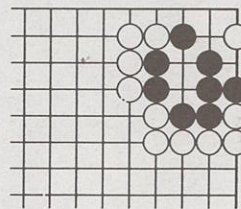
※変更の場合がありますから、ご利用の際は、確認して下さい。

31日	30日	29日	26日	23日	19日	12日	5日
山下医院	二名津診療所	三崎診療所	串診療所	門田医院	山下医院	二名津診療所	三崎診療所
54 10073	54 10743	54 11050	56 10032	54 10043	54 10073	54 10743	54 11050

### 有段を目指して

#### 詰碁

出題 十段 武宮正樹  
 白先黒死・5手まで  
 ヒント：ダメヅマリ。  
 3分で1級。1分以内で有段者。



「詰碁正解」3三銀、2三玉、1三角成、同香、2四竜、1二玉、2一竜、同玉、2三香、3一玉、2二香成まで11手詰め。  
 「解説」3三銀に対し、①3一玉なら4二銀ナラズ、2二玉、3三歩成。②3三同柱なら同歩成、3一玉、2三桂、同香、1一竜の詰み。③2三玉が最善の応手です。が、角と竜のさばきにより詰みます。

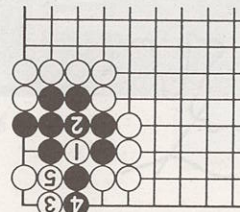
#### 詰将棋

出題 八段 北村昌男  
 ヒント：竜が動きだすのは何手目か。  
 10分で2級、5分で初段。

6	5	4	3	2	1
		将	皇	皇	一
			王		二
		糸			三
			歩	角	四
					五
				竜	六
					七
					八
					九

持駒 銀

「詰将棋」白1のホリコミが、黒をダメヅマリにする手筋。黒2の取り待ちで、白3のコスミから5で詰めます。



### 土曜閉庁のお知らせ

12月の土曜閉庁日は11日、25日です。

### ◆三崎町サザナミ旬会◆

- なり切ってゆく百姓や秋祭り
  - 命たくせる医師に合いたり秋晴れて棍谷すみれ
  - 牛鬼の巨体崩るる秋祭り
  - 牛鬼の逆立つ沖は波静か
  - 海へ落ちる崖より虫の音の澄める
  - ブーゲンの花の赤さに触れて見る
  - 秋桜子の出て来るような秋の霜
  - さりげなく芒萩活け十三夜
  - 宵祭り幟柱が雨の中
- 中谷段々子
  - 棍谷すみれ
  - 金森久栄
  - 宮本マサ子
  - 池上馨
  - 宮部スミエ
  - 棍谷山萩
  - 中村静江
  - 高岸敬子

### 編集後記



今年はずいぶん暖冬でしょうか、例年になく温かい日が続いています。  
 先日の文化祭では午前中はあいにくと雨が降って心配されましたが、参観者が集まる昼前頃には、秋らしい天気となり多彩な催しに見いってました。  
 また、グラウンドでは本年も四十雀チームの心意気で第7回チャリティーソフトが早朝から深夜過ぎまでの14試合が行なわれました。これに協力いただきました参加チームと関係者の皆さん、炊出しの奥さん方、本当にご苦労様でした。  
 来年もまた頑張りましょう。!!